

陸上競技実施要項

- 1 日 時 令和 6年 6月14日(金) ※ 雨天決行
 監督会 8時00分
 開会式 8時30分
 役員打合せ 9時00分
 競技開始 9時30分
- 2 会 場 都農町・藤見運動公園陸上競技場
- 3 種 目 (1) 男子(18種目)
 1年100m 2年100m 3年100m 1年1500m 2年1500m 3年1500m 低学年100mH
 低学年4×100mR 共通200m 共通400m 共通800m 共通3000m 共通110mH
 共通4×100mR 共通走幅跳 共通走高跳 共通砲丸投 共通三段跳
 (2) 女子(15種目)
 1年100m 2年100m 3年100m 低学年80mH 1年800m 2年800m 3年800m
 低学年4×100mR 共通200m 共通1500m 共通100mH 共通4×100mR
 共通走幅跳 共通走高跳 共通砲丸投
 注・・・男女の低学年リレーの走順は(2年・1年・1年・2年)とする。
 (3) その他
 オープン種目として男子100mと1500m、女子100mと800mを実施し、出場人数の制限はしない。
- 4 出場制限 (1) 1人2種目以内。ただし、リレーは除く。
 (2) 1種目につき学校から2名以内とする。
 (3) 他の競技で県大会出場権を得た者、大会当日までに他の競技が終了していない者は出場できない。
 (4) リレー種目は、学校1チームとする。(1チームの人数は6名以内)
 (5) 申込み後の選手変更は認めない。
 (6) 県大会の出場権を得た選手は原則として辞退できない。
- 5 競技規則 (1) 令和6年度日本陸上競技連盟規則ならびに本大会競技規則を適用する。
 (スタートでフライングした競技者は1回目から失格となる。)
 ※ スターターの合図は「オン ユア マーク」「セット」で行う。
 (2) トラック競技は100m、200m以外の種目はタイムレースで行う。
 (3) 招集時間は、トラック競技開始時間30分前より15分間、フィールド競技開始時間40分前より20分間とする。
 (4) 走り高跳びは、男子は練習を1m20cm、競技を1m25cmから、女子については練習を1m05cm、競技を1m10cmからはじめるが、選手のレベルに応じて変更することもある。
 (5) 4×100mRはセパレートレーンで行う。
 (6) スパイクピンの長さは、オールウェザー用9mm以下とする。ただし、フィールド種目は12mm以下とする。
 (7) 砲丸投げは、男子5kg、女子2.721kgとする。
 (8) ハードル競技は下記の規定で行う。

種 目	高さ	スタートから	インターバル	最終ゴール	台数	マークの色
女子80MH	76.2cm	12.0m	7.5m	15.5m	8	なし
女子100MH	76.2cm	13.0m	8.0m	15.0m	10	黒
男子100MH	84.0cm	13.0m	8.5m	10.5m	10	緑
男子110MH	91.4cm	13.72m	9.14m	13.16m	10	紺

- 6 表 彰 各種目男女別3位までの選手に賞状を授与する。
- 7 県大会出場 (1) 各種目上位2位(チーム)が県大会出場権を得るが、競技終了後の理事会で正式に決定する。
(2) 宮崎県中学校総合体育大会陸上競技大会参加標準記録(別表)を突破した者が出場権を得る。
(3) 各種目、同一校から2名までとする。(宮崎県中学校総合体育大会陸上競技大会参加標準記録を突破した者が3名以上いた場合でも、その学校の上位2名までしか県大会には出場できない。)
(4) 2位が2名(チーム)以上出て、県大会参加標準記録を突破していない場合は、県大会出場権をかけて再レースを行う。

- 8 参加申込 (1) WebEntry システムを用いた申込とする。宮崎県中体連陸上競技専門部サイト(<https://mzc.meet7.org/>)内にある「大会申込」より下記の申込締切日までに申し込むこと。

申込期限 令和6年6月10日(月) 17:00まで

- (2) 宮崎県中体連陸上競技専門部サイト(<https://mzc.meet7.org/>)内に掲載する学校申込書を作成および印刷し、上記の申込締切日までに各地区事務局へ2部提出すること。(学校申込書をメール送信する必要はない。)
- (3) 申込に際し、記入もれのないように注意すること。なお、WebEntryシステム以外での申込は受け付けない。また、申込締切後の受付は一切行わない。

- 9 その他 (1) アスリートビブス(ナンバーカード)は県中体連で指定してある番号を各学校で作成すること。
※ 大きさは横24cm以内×縦16cm以内(2020年度より変更になりました。改めて準備する際は、このサイズをお願いします。)とし、数字の大きさは縦最低6cm~最高10cmとする。胸、背部につける。
- (2) 選手宣誓は(唐瀬原)中学校とする。
- (3) テントの位置はバックスタンド左手より下記の通りとする。
(唐瀬原、都農、国光原、木城、富田、上新田、新田、高鍋東、高鍋西、西都地区)
- (4) 開会式の服装は各学校にてきちんとそろえておくこと。
- (5) 選手宣誓は総合大会、秋季大会を通じて、高鍋東→妻→唐瀬原→木城→富田の順番で行う。

水泳競技実施要項

- 1 日 時 令和6年 6月 2日(日) ※ 雨天決行(荒天時には中止)
開 場 8時30分(選手は、8時30分以前に集合しないこと)
プール開放 9時00分
監 督 会 9時30分
競技開始 10時15分
- 2 会 場 県立妻高等学校プール(予定)
- 3 種 目 (1) 男子(15種目)
50M自由形 100M自由形 200M自由形 400M自由形 1500M自由形
100M平泳ぎ 200M平泳ぎ 100Mバタフライ 200Mバタフライ
100M背泳ぎ 200M背泳ぎ 200M個人メドレー 400M個人メドレー
400Mリレー 400Mメドレーリレー
(2) 女子(15種目)
50M自由形 100M自由形 200M自由形 400M自由形 800M自由形
100M平泳ぎ 200M平泳ぎ 100Mバタフライ 200Mバタフライ
100M背泳ぎ 200M背泳ぎ 200M個人メドレー 400M個人メドレー
400Mリレー 400Mメドレーリレー
- 4 出場制限 (1) 一人2種目以内。ただし、リレー・メドレーリレーは除く。
(2) リレー種目は、学校単位とし、1チーム6名以内とする。
- 5 競技規則 (1) 2024年度日本水泳競技連盟規則ならびに本大会競技規則を適用する。
(2) 水着については、日本水泳連盟が競技用として認めた水着を着用する。
(3) 各競技とも、出場者数により予選・決勝を行う。ただし、男子1500M自由形、女子800M自由形、男女400M個人メドレーについては、タイムレース決勝とする。また、大会当日にオーダーを本部に提出する。
(4) 決勝進出者は、予選タイムによって決定する。なお、同タイムの場合は、抽選により決勝進出者を決定する。
(5) スタートは1回とする。
- 6 表 彰 各種目男女別1~3位選手に賞状を授与する。また、4位以下の県大会出場者についても賞状を授与する。
- 7 参加申込 (1) 申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入し、学校長公印を押印し、各校理事がとりまとめて申込むこと。
(2) 申込書類 参加申込書(学校別一覧)を男女各2部提出。参加申込書に最高記録を必ず記入しておくこと。
(3) 申込先 令和6年5月14日(火)の西都児湯地区中学校体育連盟第1回競技専門部会会場とする。
- 8 その他 (1) 1種目の出場人数が4名(県大会出場枠)に満たない場合、大会そのものを行わない。
(2) 荒天時には中止とする。なお、荒天により中止となった場合、ベストタイムにより順位を決定し、県大会に申込むこととする。
(3) 大会時の写真撮影については、撮影者に「撮影許可証」を発行する。撮影許可証を携帯していない者の撮影は厳禁とする。

バレーボール競技実施要項（案）

- 1 日 時 令和6年6月8日（土）・9日（日） ※男子は8日（土）のみ
監督会 午前競技：8時10分 午後競技：12時10分
保護者代表者会 ※実施しない（事前に配布する大会参加確認事項で説明）
開会式 ※実施しない（事前に配布する大会参加確認事項で説明）
競技開始
- | | |
|--|---|
| 8日（土）午前競技（8時20分入場）
コート練習 → 8時30分～
競技開始 → 9時00分～ | 9日（日）（8時20分入場）
コート練習 → 8時30分～
競技開始 → 9時00分～ |
| 8日（土）午後競技（12時20分入場）
コート練習 → 12時30分～
競技開始 → 13時00分～ | ※ 詳細は、組合せ決定後配付。 |
- 2 会 場 高鍋総合体育館（開館時間：両日とも8時20分）
- 3 出場制限 (1) 各中学校 男女各1チーム
(2) チーム編成は、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手12名の計15名以内とする。
ただし、マネージャーは生徒に限る。（※3年生のメンバーが多い場合には、監督会で検討する。）
- 4 競技方法 (1) 女子は、1日目は予選リーグ戦を行い、2日目に決勝トーナメントを行い、代表決定戦まで行う。男子は1日目に決勝リーグ戦を行い、順位を決定する。予選リーグ・決勝リーグにおける順位の決定は、①勝率、②直接対決、③セット率、④ポイント率の結果とする。
(2) 1ゲーム3セットマッチで行う（25点ラリーポイント制）。
(3) 女子は、予選リーグの上位2チームで、決勝トーナメントを行う。なお、決勝トーナメントの組み合わせについては、2日目の朝、監督会にて行う。
- 5 試合球 専門部で準備する。（男子：ミカサ 女子：モルテン）
- 6 競技規則 (1) 令和6年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則、並びに本大会競技規則による。
(2) ネットの高さは、男子2m30cm、女子2m15cmとする。
(3) ユニホームの背番号は、原則として1～15番までとする。
(4) リベロは、対照的な色のユニホームを着用することが望ましい。ただし、ベストを使用する場合にはユニホームと明らかに異なる色を使用すること。
(5) ユニホームの胸部か背部に学校名、もしくはその略称を明記すること。それ以外は認められない。また、県名をつける場合には袖につけること。
- 7 組合せ (1) 西都児湯地区中学校体育連盟第1回競技専門部会において各校理事の抽選により決定する。
(2) 西都児湯地区中学校体育連盟シード制導入規定により、シード制を導入する。シード校については、理事会の承認を受けて決定する。
- 8 表 彰 優勝チームに優勝旗・賞状、2位・3位チームに賞状を授与する。
- 9 審 判 日本バレーボール協会公認審判員、宮崎県バレーボール協会公認審判員
- 10 参加申込 (1) 申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入し、学校長公印を押印し、各校理事がとりまとめて申込むこと。
(2) 申込書類 参加申込書2部提出（競技専門部用1部、事務局用1部）
(3) 申込先 令和6年5月14日（火）の第1回競技専門部会会場とする。
- 11 その他 (1) 参加校はゴミ袋を準備し、責任を持って後始末をし、持って帰ること。（弁当類）
(2) 専門部員及び専門部の学校で準備を行う。
(3) 会場入場後30分後に試合開始とする（入場19分後にプロトコールを行う）。
(4) 熱中症対策の観点から、ベンチへの団扇の持ち込みは認める（詳細は別途連絡）。
(5) 前年度優勝校の（男子：妻 女子：上新田）中学校は、優勝旗を持参する。

軟式野球競技実施要項

- 1 日 時 令和6年6月1日(土)・2日(日)・3日(月) ※雨天順延
監督会 1日(土) 8時00分・各会場
競技開始 1日(土) 8時30分 1回戦
2日(日) 9時00分 2回戦
3日(月) 8時30分 準決勝・決勝(高鍋町営球場)
- 2 会 場 高鍋町営球場(A球場) 日置野球球場(B球場) 小丸河畔球場(C球場)
- 3 出場制限 チームの編成は、監督1名、選手25名(スコアラー含む)の計26名以内とする。コーチが必要な場合は、この他に2名まで追加することができる。(但し、外部指導者及び部活動指導員については1名までとする。)なお、監督は背番号30番、コーチは背番号29番、28番を付けるものとする。
- 4 競技方法 トーナメント方式とする。3位決定戦は行わない。
- 5 競技規則 (1) 2024年度公認軟式野球規則及び本大会規則・申し合わせ事項による。
(2) 試合は7回までとする。また、120分を超えて次のイニングには入らない。(最終回を宣告する場合は、表攻撃時に行う。)
(3) コールドゲームは、3回以降得点差15点、5回以降得点差7点以上の場合とし、決勝にも適用する。
(4) 延長は行わず、7回以降もしくは試合開始から120分を超えたイニング以降はタイブレークを行う。継続打順で前回の最終打者を一塁走者とし、二塁の走者は順次前の打者とする。すなわち、無死一・二塁の状態にして1イニング行い、得点の多いチームを勝ちとする。勝敗が決しない場合は、さらに継続打順でこれを繰り返す。なお、通常の延長戦と同様に代打・代走も可とする。
(5) 同一チームが連続して試合を行う場合は、1試合目終了から40分後を原則とする。
(6) 選手の背番号は、一桁までは原則としてポジションを示す数字であり、全員が続き番号であること。
(7) 本大会の投手の投球数は1日100球とする。100球に到達した場合は、その打者の攻撃が完了するか攻守交代するまで投球できるものとする。その際、100球以降については投球数に含まないものとする。なお、雨天等によるノーゲームとなった場合には、投球数に含むものとする。
(8) 何らかの理由で、試合の継続が不可能となった場合、公認軟式野球規則に則り、没収試合を適用する。
- 6 使用球 ケンコーボールM号球とする。(各学校1試合につき2球準備する。)
- 7 組合せ (1) 西都児湯地区中学校体育連盟第1回競技専門部会において各校理事の抽選により決定する。
(2) 西都児湯地区中学校体育連盟シード制導入規定によりシード制を導入する。
- 8 表 彰 優勝校には優勝旗・賞状を、2～3位校には賞状を授与する。
- 9 審 判 西都市・児湯郡軟式野球連盟審判部及び西都児湯地区中学校体育連盟軟式野球専門部で行う。
- 10 参加申込 (1) 申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入し、学校長公印を押印し、各校理事がとりまとめて申込むこと。
(2) 申込方法 参加申込書2部提出(競技専門部用1部、事務局用1部)
(3) 申込先 令和6年5月14日(火)の西都児湯地区中学校体育連盟第1回競技専門部会会場とする。
- 11 その他 会場責任者をA会場： 先生、B会場： 先生にお願いする。

ソフトテニス競技実施要項

- 1 日 時 令和6年6月1日(土)、2日(日) ※ 雨天順延
 監督会 1日(土)、2日(日) 8時15分 テニスコート運営棟(本部テント)付近
 競技開始 1日(土)、2日(日) 8時45分
- 2 会 場 男子 新富町西テニスコート(砂入り人工芝5面)
 女子 西都原運動公園テニスコート(砂入り人工芝6面)
- 3 出場制限 (1) 団体戦 各校1チーム。(監督1名、コーチ1名、選手8名以内の計10名以内とする。)
 (2) 個人戦 各校8ペア以内。
 ※ 生徒が審判を行う場合があるので、しっかりと審判のできるペアに限る。
- 4 競技方法 (1) 団体戦 リーグトーナメント法とする。
 ① 男子：A・B、2パートで予選リーグを行い、Aリーグ1位とBリーグ2位、Bリーグ1位とAリーグ2位で準決勝、決勝戦を行う。
 ② 女子：A、B、C、Dの4パートで予選リーグを行い、各リーグ2位までによる決勝トーナメントを行う。
 (2) 個人戦：男女ともトーナメント法とする。
 (3) 予備日の最終日までに試合が消化できない可能性が出てきた場合は、団体戦・個人戦とも競技方法(7ゲームマッチを5ゲームマッチ)を変更することがある。
 (4) 団体戦の決勝トーナメントは2点先取で行う。進行の関係で、2面、3面に開いて試合を行う場合がある。
 (5) 団体戦で2ペアしかいないチーム同士の対戦で1対1になった場合は、以下の(ア)、(イ)の規定により勝者を決定する。なお記録は「②-1」とする。
 (ア) 両チームの得失ゲーム数、ポイント数を比較して決定する。
 (イ) (ア)の規定により勝者が決定できない場合は、代表ペアの決定戦を実施し、その結果で決定する。なお代表ペアのオーダーは、ベンチ入りしているメンバーの中から改めてオーダーを提出するものとする。
 (6) 女子は、団体戦・個人戦ともに3位決定戦を行う。男子は、個人戦のみ3位決定戦を行う。
- 5 競技規則 (1) 日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブック及び本大会規則による。
 (2) ベンチ入りは登録選手と監督、コーチのみとする。なお試合中は十分に距離を確保してベンチ等に座ることとする。折り畳みイスの持ち込みとベンチでの日傘の使用を認める。
 (3) 正審の選手の傘(日傘含む)の使用を認める。副審の選手の傘の使用は認めない。雨天時は雨合羽等を着用して対応する。
 (4) 選手・監督の服装等については、下記のとおりとする。
 ① 監督・コーチはハガキ大で『県名・学校名・監督またはコーチ』の入ったゼッケンを「左胸部」に留める。
 ② 選手は、B5版・横(白地)の大きさに「背面」にゼッケンをつける。
- | | |
|-------|------|
| 4.5cm | 宮 崎 |
| 9cm | 松 田 |
| 4.5cm | 都農中 |
| | 26cm |

監督	宮 崎 都 農	1/3
	監 督	2/3
	約 15cm	
- ③ 選手の服装は、上はゲームシャツ、下は膝丈よりも上のパンツまたはスカート、テニスシューズ(靴下着用)。監督・コーチの服装は、スポーツウェア、テニスシューズ(靴下着用)。1年生に関しては体操服での参加を認める。
 ④ シャツは入れてプレーする必要はないが、始めと終わりの挨拶時には入れること。
 (5) ストリングに装着する衝撃吸収材の着用は禁止する。
 (6) 異議申し立ては禁止する。ただし、質問することを妨げるものではない。質問の際は団体戦においては、(ベンチ入りしている)監督・コーチもしくは試合をしているプレーヤーとするが、個人戦については、当事者である選手的一方とする。
 (7) サイドコーチは禁止する。

- 6 組合せ (1) 団体戦は、西都児湯地区中学校体育連盟第1回競技専門部会において各校理事の抽選により決定する。
 (2) 個人戦は、西都児湯地区中学校体育連盟ソフトテニス競技専門部の責任抽選とする。
 (3) 西都児湯地区中学校体育連盟シード制導入規定により、シード制を導入する。シード校については、理事会の承認を受けて決定する。
- 7 表彰 (1) 優勝校には、優勝旗及び賞状を、2～3位校には賞状を授与する。
 (2) 個人戦は、県大会出場者に賞状を授与する。
 (3) 順位確定後、入賞者のみによる表彰式を実施する。
- 8 審判 西都地区・児湯地区ソフトテニス連盟審判員による審判及び生徒相互審判で行う。
- 9 参加申込 (1) 申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入し、学校長公印を押印し、各校理事がとりまとめて申込むこと。
 (2) 申込書類 参加申込書2部提出（競技専門部用1部、事務局用1部）
 (3) 申込先 令和6年5月14日（火）の西都児湯地区中学校体育連盟第1回競技専門部会会場とする。
- 10 その他 (1) 前年度優勝校は優勝旗を忘れずに持参すること。
 (2) 身体及びラケットにミサンガ等の装具品をつけないこと。
 (3) ゴミは必ず自分たちで持ち帰ること。
 (4) 選手、保護者は午前7時まで会場に入らないこと。各学校、主催者が指定した場所にテント等を設置して待機すること。（指定場所については西都児湯地区中学校体育連盟ソフトテニス競技専門部の責任抽選とし、後日連絡する。
 (5) こまめな水分補給や塩分補給をするなどして、十分な熱中症対策を行うこと。

朝の練習コートは、1日（土）、2日（日）とも下記のとおり行うこと。

練習コート割り当て表

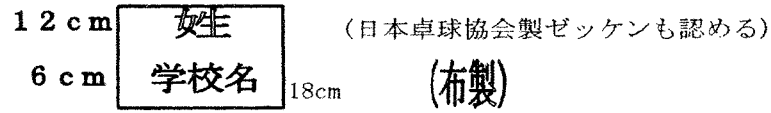
男子（新田町西テニスコート）

時 間	1コート	2コート	3コート	4コート
7：45～8：00	富田	高鍋東	新田	上新田
8：00～8：15	妻	西米良	国光原	唐瀬原

女子（西都原テニスコート）

時 間	1コート	2コート	3コート	4コート	5コート	6コート
7：40～7：50	妻	穂北	唐瀬原	都於郡	富田	
7：50～8：00	木城	高鍋西	高鍋東	上新田	新田	
8：00～8：10	国光原	都農	西米良			

令和6年度 (総合) 卓球競技実施要項 (案) 2024.4月現在

- 1 日 時 令和6年6月7日(金)…団体戦 8日(土)…個人戦(8:00開館予定)
 監督会 8時30分 監督会 8時30分
 保護者代表者会 8時45分 開始式 8時45分
 開会式 9時00分 競技開始 9時00分
 競技開始 9時15分
- 2 会 場 新富町体育館
- 3 参加資格 地区中体連に所属する単一校チーム・個人であること。(1～3年生)
- 4 出場制限 (1) 団体戦 各学校男女各1チーム
 (2) 個人戦 各学校男女別で出場選手数の制限はしない。
- 5 競技方法 (1) 団体戦及び個人戦を行う。試合は1ゲーム11点の5ゲームズマッチとする。
 (2) 団体戦は(単・単・複・単・単)の5試合で行い、総あたりのリーグ戦とする。
 (3) リーグ戦の順位の出し方は、次の通りとする。
 ① 勝率(対戦成績優先) ② 勝者率(勝ち試合数÷負け試合数)
 ③ ゲーム率(勝ちゲーム数÷負けゲーム数) ④ ポイント率(勝ちポイント数÷負けポイント数)
 (4) 個人戦は、男女ともシングルスとし、トーナメント方式で行う。
- 6 競技規則 (1) 現行日本卓球協会ルール並びに本大会規則による。なお、タイムアウト制は適用しない。
 (2) 団体戦においては、単と複を兼ねてはならない。
 (3) 団体戦におけるベンチは、監督1・アドバイザー1・選手4～8名とする。アドバイザーは当該校の教員または、県中体連で承認された外部指導者とする。
 (5名の場合は1番が棄権、4名の場合は1・2番が棄権となる)
 (4) 個人戦は同じチームの選手1名のみがベンチ入りできる(進行役員が不足するため)。
 (5) ゼッケンは、各自下図の大きさで作成し背部に着ける。
- 

12cm 女生 (日本卓球協会製ゼッケンも認める)
 6cm 学校名 18cm (布製)
- 7 使用球 ホワイトボール公認球(プラスチック)の40mmボールを使用する。
- 8 組合せ (1) 団体戦は、西都児湯地区中学校体育連盟第1回競技専門部会において各校理事の抽選により決定する。
 (2) 個人戦は、西都児湯地区中学校体育連盟卓球競技専門部の責任抽選とする。
 (3) 個人戦・団体戦とも、西都児湯地区中学校体育連盟シード制導入規定により、シード制を導入する。団体戦については、総当たりの場合シード制は適用されない。
- 9 表彰 (1) 団体戦優勝校に優勝旗・賞状を、2位校に賞状を授与する。
 (2) 個人戦1位～4位には賞状を授与する。(ただし、県大会出場権を得た5位以下の選手にも賞状を授与する。)
- 10 審判 団体戦は選手相互審判とし、個人戦は敗者審判とする。
- 11 参加申込 (1) 申込方法 所定の参加申込書に記入し、学校長公印を押印し、各校理事がとりまとめて申し込むこと。
 (2) 申込書類 参加申込書2部提出(団体戦用・個人戦用)。競技専門部用1部・事務局用1部
 (3) 申込先 令和6年5月14日(火)の西都児湯地区中学校体育連盟第1回競技専門部会会場とする。
- 12 その他 (1) 参加校はゴミ袋を準備し、責任を持って後片付けを行い持ち帰ること。
 (2) 体育館使用上の注意を厳守すること。(内履きで屋外に出ない・トイレ使用・飲食等)
 (3) 応援生徒、保護者への応援マナーなどの指導を徹底すること。
 (4) 卓球台等の準備・後片付けは、全員で協力すること。

サッカー競技実施要項

1 日 時 令和6年6月8日（土）・9日（日）

	監督会	競技開始
6月8日（土）	8：30	9：30
6月9日（日）	—	9：30

2 会 場 清水台総合公園（A面・B面）

3 出場制限 監督1名・コーチ1名・選手18名の計20名以内とする。

4 競技方法 トーナメント法とし、3位決定戦は行わない。

5 競技規則 (1) 2023～24日本サッカー協会規則及び本大会競技規則によって行う。
(2) 試合時間は60分とし、勝敗が決しない場合は、PK戦により上位進出チームを決定する。
(3) 警告は累積され、2回の警告を受けた選手は次回の試合に出場できない。
(4) 本大会で退場を受けた選手は、次の試合は自動的に停止し、それ以降の処置については、専門部の裁定に従う。
(5) ユニフォームは正副（濃淡異色）を準備し、背番号（1～99）をつける。
(6) 選手交代は、競技開始前に登録した最大7名の交代要員の中から7名までの交代が認められ、一度退いた選手も再び出場できる。

6 組合せ (1) 西都児湯地区中学校体育連盟第1回競技専門部会において各校理事の抽選により決定する。
(2) 西都児湯地区中学校体育連盟シード制導入規定により、シード制を導入する。シード校については、理事会の承認を受けて決定する。

7 表 彰 優勝校には、優勝旗・賞状を、2位・3位に賞状を授与する。

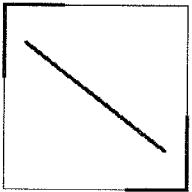
8 審 判 県内サッカー協会及び出場校サッカー部顧問で行う。
(顧問ができない場合は帯同審判をお願いします。)

9 参加申込 (1) 申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入し、学校長公印を押印し、各校理事がとりまとめて申込むこと。
(2) 申込書類 参加申込書2部提出（競技専門部用1部、事務局用1部）
(3) 申込先 令和6年5月14日（火）の西都児湯地区中学校体育連盟第1回競技専門部会会場とする。

10 その他 (1) 審判の判定には絶対服従すること。
(2) マナーの向上に努めること。
(3) 参加校はゴミ袋を準備し、責任をもって後片付けを行い持ち帰ること。
(4) 保護者の車は必ず駐車場に停めること。

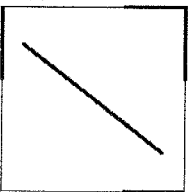
バスケットボール競技 実施要項

- 1 日 時 令和6年6月1日(土)・2日(日)
 監督会 8時05分 各会場(2日間とも実施)
 開 場 8時15分 競技開始 8時45分
- 2 会 場 都農町立都農中学校体育館(A、Bコート)
 川南町立唐瀬原中学校体育館(C、Dコート) *1日目のみ
- 3 出場制限 監督・コーチ・引率責任者・マネージャー各1名、選手15名の合計19名以内とする。
 また、事前に専門部に申請のあったトレーナーを認める。
- 4 競技方法 (1) 予選リンクリーグ、決勝トーナメント法とし、3位決定戦は行わない。
 (2) 予選リンクリーグ(四角形リーグ)で対角のチームが同じ勝敗になった場合は、順位決定戦を行う。(下記の場合のみ決定戦を行う)
 例
 ・2勝の場合
 ・1勝1敗の場合
 ・全チームが1勝1敗の場合
- 2勝



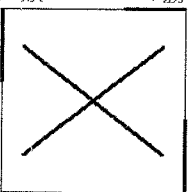
2勝

1勝1敗




1勝1敗

1勝1敗



1勝1敗

1勝1敗



1勝1敗
- ※8分・2分・8分のハーフゲームを行い順位決定をさせる。
 ・タイムアウト3回(2ピリの2分を切ったら2回) ・個人ファウル2回から
 ・2ピリオドのラスト2分はタイマーを止める
 ・1ピリオドと2ピリオドで攻守の向きを変える
 ・同点の場合は、勝敗がつくまで2分間の延長戦を行う
- (3) 予選リーグの結果により上位2チームで決勝トーナメントを行う。
- 5 競技規則 (1) 2024年度日本バスケットボール協会規則中学校競技規則及び本大会規則を適用する。
 (2) ユニホームは、濃淡2色用意する。
 (3) 抽選番号の若いチームが、淡色のユニホームを着用し、ベンチはスコアラーズテーブルからコートに向かって左側をチームベンチとする。
 (4) 同点の場合は、予選リーグ、決勝戦ともに3分間の延長戦で勝敗を決定する。
 (5) 予選リーグでの順位決定方法は①勝率②直接対決の結果の順で決定する。
 ※ マンツーマンコミッショナーは設置しないが、マンツーマンディフェンスを推進する。
- 6 組合せ (1) 西都児湯地区中学校体育連盟第1回競技専門部会において各校理事の抽選により決定する。
 (2) 西都児湯地区中学校体育連盟シード制導入規定によりシード制を導入する。シード校については、理事会の承認を受けて決定する。
- 7 表 彰 優勝校には、優勝旗・賞状を、2～3位校には賞状を授与する。
- 8 審 判 中学校、高等学校教員及び西都・児湯バスケットボール協会に委嘱する。
- 9 参加申込 (1) 申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入し、学校長公印を押印し、各校理事がとりまとめて申し込むこと。
 (2) 申込書類 参加申込書2部提出(競技専門部用1部、事務局用1部)
 (3) 申 込 先 令和6年5月14日(火)の西都児湯地区中学校体育連盟第1回競技専門部会会場とする。
- 10 その他 (1) 会場については、男女監督の場合があるので、抽選後に会場を決定する。
 (2) 大会運営上、第2試合と第3試合の間に休憩を入れる場合がある。

剣道競技実施要項（総合）

- 1 日 時 令和6年6月8日（土）
開場・竹刀検量 8時00分～8時45分
練習時間 8時00分～8時45分
監督会 8時50分
審判会 9時00分
開会式 9時10分
競技開始 9時30分
- 2 会 場 木城町体育館
- 3 出場制限 (1) 団体戦のチーム編成は、男女とも監督1名、コーチ1名、選手5名、補員2名の計9名以内とする。団体戦は5人制とするが、3人または4人でも参加できる。この場合のオーダーは次のとおりとする。ただし、不足分は不戦敗とする。
3人制：先鋒・中堅・大将 4人制：先鋒・中堅・副将
(2) 個人戦の選手は、団体戦と兼ねてよい。
(3) 個人戦は、男女とも人数を制限しない。
- 4 競技方法 (1) 男女団体戦は、予選リーグ・決勝リーグまたは、予選リーグ・決勝トーナメント法とする。
(2) 団体戦は3分間・3本勝負・延長なしとする。
(3) チームの勝敗は、勝者数・総本数で決定する。
① リーグの場合は、勝ち点1、引き分け0.5点、負け0点とし、勝ち点、チーム勝数、総勝者数、総取得本数の順で決定する。
② 同勝率で勝敗が決しない場合は、任意の代表戦を行う。なお、代表戦は3分間・1本勝負とし、勝敗の決するまで延長を行う。延長戦は2分刻みで行い、延長戦を2回行った後に小休止（深呼吸等）、再度2回延長戦を繰り返したら、面を外しての休息・給水（3分）の時間をとる。以後延長の続く限り繰り返す。
(4) 男女個人戦は、トーナメント方式またはリーグ戦で行う。また、県大会出場枠に応じて5～6位決定戦を行う。
(5) 個人戦は3分間・3本勝負とし、それでも勝敗の決しない場合は、勝敗の決するまで延長を行う延長戦は2分刻みで行い、延長戦を2回行った後に小休止（深呼吸等）、再度2回延長戦を繰り返したら、面を外しての休息・給水（3分）の時間をとる。以後延長の続く限り繰り返す。
(6) 試合は、女子団体戦、男子団体戦、女子個人戦、男子個人戦の順とする。
- 5 競技規則 (1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則及び剣道試合・審判規則並びに全国中体連・本大会規則による。
(2) オーダー用紙提出後のオーダー変更は認めない。補員との入れ替えは1回のみ（補員1名につき1回）認める。その際は、試合開始までに審判主任に申し出ることとする。
(3) 竹刀は、4割で長さは114cm以内、竹刀の重量は男子440g以上・女子400g以上、剣先の太さは男子が25mm以上で、女子が24mm以上とする。また、ちくとう最小直径については、男子が20mm以上で女子が19mm以上とする。カーボン竹刀の使用も認める。
(4) 面紐は結んだ位置から40cm以内とする。
(5) 前垂に学校名・氏名を記入する。（道場名等は許可しない）
- 6 組合せ (1) 団体戦は、西都児湯地区中学校体育連盟第2回競技専門部会において各校理事の抽選によって決定する。
(2) 個人戦は西都児湯地区中学校体育連盟剣道競技専門部の責任抽選とする。
- 7 表 彰 (1) 団体戦優勝校には、優勝旗・賞状を、2位、3位には、賞状を授与する。
(2) 個人戦は、県大会出場者に賞状を授与する。
- 8 審 判 宮崎県剣道連盟西都・児湯支部審判員に委嘱する。

- 9 参加申込
- (1) 申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入し、学校長公印を押印し、各校理事がとりまとめて申込むこと。
 - (2) 申込書類 参加申込書を2部提出（競技専門部用1部、事務局1部）
 - (3) 申込先 令和6年5月14日（木）の西都児湯地区中学校体育連盟第1回競技専門部会会場とする。

- 10 その他
- (1) 選手宣誓は、前年度男子優勝校〔西米良中学校〕の生徒代表が行う。
 - (2) 紅白の目印は、各校で準備する。
 - (3) 監督の服装は、正装を原則とする。
 - (4) 団体戦の出場校は、大会当日の監督会までにオーダー表（模造紙を横に四つ切り）とオーダー用紙を提出する。オーダー表については市販の物でも可とする。
 - (5) 県大会出場枠について

男子団体__校	男子個人__名
女子団体__校	女子個人__名

バドミントン競技（総合）実施要項

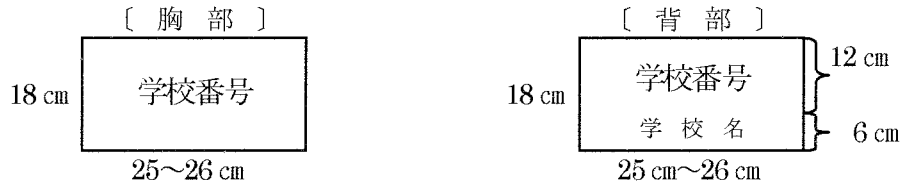
- 1 日 時 令和6年6月 8日（土）団体戦 ※団体出場数が男女どちらか5校以上の場合2日間開催
9日（日）個人戦 ※日程については、第1回競技専門部会で決定する。
- 監督会 8時45分 開始式（放送） 9時00分 競技開始 9時15分
- 2 会 場 新富町西体育館（ 8時30分 開館 ）
- 3 参加資格 (1) 西都児湯地区中学校体育連盟に所属する単一校チーム、個人であること。
(2) 団体戦は、男女とも各校1チーム（監督1、コーチ1またはマネージャー1、選手5名～7名）とする。
(3) 個人戦については、参加枠限はないが、審判が確実にできる選手に限る。
- 4 競技方法 (1) 団体戦は、出場校が5校以内の場合は、総当たりリーグ戦とする。6校以上の場合、予選リーグ後、上位2校による決勝トーナメント戦を実施する。
(2) 個人戦は、トーナメント方式及びリーグ戦で行う。
- 5 競技規則 (1) 2023年度日本バドミントン協会競技規則に準ずるとともに本大会規則によって行う。
(2) 団体・個人戦ともに同一選手が単と複を兼ねて出場することはできない。
(3) 競技時の服装は日本バドミントン協会検定合格品とする。但し、学校指定の体操服は可とする。
(4) 上衣背面上部に学校名・姓を明記すること。ゼッケンは、縦20cm、横30cmの範囲内とし、文字の大きさは高さ6～10cmとする。
(5) ベンチ入りについては、以下のとおりとする。
① 団体戦のベンチ入りは、監督とコーチ・マネージャー・選手のいずれか1名の計2名が入ることができる。
② 個人戦のベンチ入りは、監督とコーチ・マネージャーのいずれか1名の計2名が入ることができる。但し、複数コートにおいて、同時に行われるときに限り生徒がベンチに入ることができる。
(6) 大会使用球は水鳥球（日本バドミントン協会二種検定合格球以上）を使用する。
- 6 組合せ (1) 団体戦は、西都児湯地区中学校体育連盟第1回競技専門部会において各校理事の抽選により決定する。
(2) 個人戦は、西都児湯地区中学校体育連盟バドミントン競技専門部の責任抽選とする。
(3) 個人戦・団体戦とも、西都児湯地区中学校体育連盟シード制導入規定によりシード制を導入する。
- 7 表 彰 (1) 団体戦は県大会出場校に賞状および優勝旗を授与する。
(2) 個人戦は1位～3位に賞状を授与する。
- 8 審 判 (1) 団体戦の審判は、試合を行う学校から相互に出し合う。
(2) 個人戦の審判は、敗者審判を原則とする。ただし、第1試合はシード選手が行う。
(3) 今大会は、各コートの審判は4名で行う。【 主審1名 線審2名、得点板1名 】
- 9 参加申込 (1) 申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入し、学校長公印を押印し、各校理事がとりまとめて申込むこと。
(2) 申込書類 参加申込書（団体用・個人用）各2部提出。（競技専門部用1部、事務局用1部）
- (3) 申 込 先 令和6年5月14日（火）西都児湯地区中学校体育連盟第1回競技専門部会会場とする。なお、組み合わせ作成都合上、申込書のデータを5月11日（金）までに、C4thで妻中：長友）に事前に申込むこと。
- 10 その他 (1) 眉剃り、茶髪、ピアスなど容儀服装面で校則を違反するものに関しては、その理由に関わらず、即失格とする。
(2) 体育館使用上のマナー等については、事前に十分確認し、各学校で指導しておくこと。
(3) 参加校は、ゴミ袋を準備し、責任を持って後片付けを行い持ち帰ること。

西都児湯地区中学校総合体育大会 第75回男子・第37回女子 駅伝競走大会実施要項

西都児湯地区中学校体育連盟

- 主催 西都児湯地区中学校体育連盟
主管 西都児湯地区中学校体育連盟
共催 県教育庁中部教育事務所 縣市町村教育長連絡協議会
- 1 期 日 令和6年10月22日(火) ※雨天決行
監督会 8時15分 開会式 8時30分
女子駅伝スタート 9時45分
男子駅伝スタート 11時00分
ロードレーススタート 12時30分(駅伝競走後直ちに男子→女子の順)
閉会式 13時15分(ロードレースが終了し準備が整い次第行う)
- 2 会 場 西都市・西地区運動場発着コース
- 3 参加資格 西都児湯地区中学校体育連盟に加盟する中学校、単一校チームであり、当該中学校長が参加を認めたチーム及び選手
- 4 出場制限
- (1) 駅伝競走の部
- ① 駅伝競走については、各学校とも学校単位単独チームとする。また、オープン参加も認める。
 - ② 男子チームの編成については、監督1、コーチ1、選手6名、補欠4名以内、計12名以内とする。
 - ③ 女子チームの編成については、監督1、コーチ1、選手5名、補欠3名以内、計10名以内とする。
 - ④ 区間の選手は学年オープンとする。
- (2) ロードレースの部
- ① ロードレース出場選手については、駅伝競走に参加しなかった選手とする。
 - ② 各中学校からの出場人数の制限は設けない。
- 5 種 目
- (1) 男子駅伝の部 6区間 20km
1区：4,000m 2区：3,000m 3区：3,000m
4区：3,000m 5区：3,000m 6区：4,000m
- (2) 女子駅伝の部 5区間 12km
1区：3,000m 2区：2,000m 3区：2,000m
4区：2,000m 5区：3,000m
- (3) 男子ロードレースの部 3,000m
(4) 女子ロードレースの部 2,000m
- 6 競技規則
- (1) 本大会は、令和6年度第75回男子・第37回女子宮崎県中学校駅伝競走大会実施要項及び本大会競技規則によって行う。
 - (2) レース中、競技者が不慮の事故等のため競技を中止した場合、競技運営上また交通事情から競技を中止したチームの同区間の競争を改めて行うことができないので、次走区から走者を出発させる。この場合、出発は最終走者と同時に出発するものとし、総合記録を認めない。なお、事故区間以外の区間走者の記録は認める。非常の事態が発生した場合には、必ず審判長の許可を受け、その指示に従うようにすること。
 - (3) 競技者、大会役員、競技役員以外は、出発地点、中継地点、ゴール地点、走路内に入らないようにする。ただし、中継地点において監督、選手係生徒1名は立ち入りを認める。

- (4) 走者の自転車等での伴走を認めない。伴走が発覚した場合は失格とする。
- (5) 選手名簿提出後の選手の変更を認める。また、オープン参加チームを出場させる学校に限っては、オープン参加チームから学校代表チームへの交代を認める。
- (6) 招集時間は、通過予定時刻の5～10分前とし、そのまま待機して競技役員の指示に従う。招集に遅れた場合には、棄権とみなす。なお、補欠選手は本部に待機しておくようにする。
- (7) たすきは肩にかけて走ることにする。たすきは大会本部で準備する。
- (8) オープン参加チームの出場を認めるが、総合順位に入れない。
- (9) ユニフォームに下記のナンバーカードを正しくつける。



- (10) ユニフォームは各学校で統一すること。
- (11) 各学校の学校番号は、次の表に示すとおり。なお、女子は学校番号を朱書きで表すこと。

穂北中学校	1	唐瀬原中学校	9	穂北オープン	31	唐瀬原オープン	39
都於郡中学校	2	国光原中学校	10	都於郡オープン	32	国光原オープン	40
三納中学校	3	高鍋東中学校	11	三納オープン	33	高鍋東オープン	41
三財中学校	4	高鍋西中学校	12	三財オープン	34	高鍋西オープン	42
妻中学校	5	木城中学校	13	妻オープン	35	木城オープン	43
銀鏡中学校	6	新田中学校	14	銀鏡オープン	36	新田オープン	44
西米良中学校	7	上新田中学校	15	西米良オープン	37	上新田オープン	45
都農中学校	8	富田中学校	16	都農オープン	38	富田オープン	46

- (12) 出場選手は全員開・閉会式に参加すること。ただし、女子1区及び2区の選手については開会式への参加を免除する。
- (13) 競技に必要な物(リング・ミサンガ等)の着装は認めない。各学校で事前の指導を行うこと。

7 その他

- (1) 各学校ストップウォッチを持参する。
- (2) 応援の車両は 三財小中学校 グラウンド を利用すること。
- (3) スタートラインでの整理順は、オーダー用紙提出の際に抽選で行う。

8 表彰

- (1) 優勝チームには、優勝旗及び賞状、または3位まで賞状を授与する。
- (2) 区間賞は区間1位に賞状を授与する。
- (3) ロードレースの部は3位まで賞状を授与する。

9 申込み

- (1) WebEntry システムを用いた申込とする。宮崎県中体連陸上競技専門部サイト (<https://mzc.meet7.org/>) 内にある「大会申込」より下記の申込締切日までに申し込むこと。

申込期限 令和6年10月15日(火) 17:00まで

- (2) 宮崎県中体連陸上競技専門部サイト (<https://mzc.meet7.org/>) 内に掲載する学校申込書を作成および印刷し、上記の申込締切期日までに各地区事務局へ2部提出すること。また、学校申込書(Excelデータ)を下記のメールアドレスへ送信すること。

送信先：西米良中 友重 k_tomoshige60@yahoo.co.jp
(※この線は、アンダーバーです)

- (3) 申込に際し、記入もれのないように注意すること。なお、WebEntry システム以外での申込は受け付けない。また、申込締切後の受付は一切行わない。